

## 21世紀の帰趨を決する

# 2000年の攻防に勝ち抜こう!

### 新たな砦・新会館建設を 軸に反転攻勢に立とう

#### ① 1047名解雇撤回の 防年に! ILO勧告を 攻テコに攻勢へ

今年二〇〇〇年は二十一世紀  
がいかなる時代となるのかの帰  
すうを決する年である。とくに  
一〇四七名の解雇撤回を中心と  
する国鉄闘争は、この間の地平  
にたつてそれを二十一世紀へと  
継承し発展させるのか否かの決  
戦の年となるうとしている。

われわれは、新たな砦＝新会  
館建設を基盤に、ILOの中報  
告をテコに一大攻勢をかける時  
である。

現下の攻防の焦点はどこか  
敵政府は、十三年におよぶ不  
屈の清算事業団闘争が敵の思惑  
をうち砕き、不動の地平を築き  
上げていくことに恐怖し、最後  
の解体攻撃に出てきている。

国鉄闘争は、一大資本攻勢を  
打ち破り、連合、JR総連の裏  
切りを弾劾し、新たな闘う労働  
運動を再生していく戦略的拠点  
であり、敵はこれを国労内の  
「改革承認派」を使って切り崩  
そうとしているのである。

国労内の「裏切り派」は、今  
闘いの原則を投げ捨て、ILO  
勧告を闘う武器とするのではな  
く、むしろ闘わないことで、政  
府・権力と取り引きしようとい  
死でにじり寄っているのである。  
このことは、五・二八反動判決  
への最後の屈伏をも意味するも  
のであり、断じて許してはなら  
ない。

求められているのは、原則的  
立場で国家的不当労働行為を弾  
劾し、解雇撤回闘争を貫いて闘  
いぬくことである。二〇〇〇年  
は真の意味で正念場の年である。

#### ② 根底から揺らぎはじめた JR体制 JR総連解体の追撃へ

JR西日本の新幹線トンネル  
壁崩落事故をはじめとする大事  
故の続出、運行システムの崩壊  
等々鉄道会社でありながら列車  
がまともに走らないという異常  
な事態が続いている。これらは  
分割・民営化の大破綻を暴露し  
ているものであり、これを引き  
起こしたJR当局とJR総連結  
託体制は徹底的に断罪されなけ

ればならない。  
二〇〇〇年を反合理化・運転  
保安確立の再構築と、JR総連  
革マル解体の一大追撃戦の年と  
しよう。

#### ③ 大失業攻撃と対決する 二〇〇〇年春闘に立とう

JR東日本の「シニア社員制  
度」や新たな大合理化、貨物の  
大合理化や賃金格差攻撃等々、  
分割・民営化の破産と矛盾をす  
べて労働者に押しつける新たな  
攻撃が強まっている。一方資本  
・日経連は、「労問研報告」で  
むき出しの「賃下げ」宣言を行  
ない、連合はこうした敵の攻撃  
と闘うのではなく、「ワークルール  
作り」などと称し、労働者の雇  
われ方を労働者側が作るうなど  
という屈伏・転倒した方向に進  
んでいる。だが、こうした中に  
ありながらも労働者の怒りは確  
実に高まり、反撃も開始してい  
る。昨年末の都労連の決起をは  
じめ闘いの胎動は確実に始まっ  
ている。

こうした中で二〇〇〇年春  
闘は、労働者の切実な要求を前  
進させるために闘いながら、そ  
の闘いを通して春闘再構築をお  
し進め、闘う労働者の大同団結  
形成にむけて大きく歩み始める  
春闘として闘いとらなければな  
らない。二〇〇〇年春闘をスト  
ライキで闘おう。

#### ④ 沖縄サミット反対、沖縄 基地県内移設反対、労働 者の戦争協力拒否に立て

日本の権力者は、昨年五月の  
ガイドライン法によって「戦争  
をする」ことを内外に宣言し、  
それを発動するために有事立法  
・改憲攻撃に踏み込んできてい  
る。攻撃の焦点は、一切の抵抗  
を押さえ込み一掃しようとして、沖  
縄闘争や三里塚闘争をはじめと  
する闘いの拠点の解体、なによ  
りも階級的労働運動を解体し、  
戦争(体制)に協力する労働運  
動への丸がかえの攻撃を強めて  
いる。

一方労働者人民も危機感を募  
らせ、闘いへの決起も開始して  
いる。昨九九年の盛り上がりは  
その端緒である。われわれは労  
働者の戦争協力拒否の闘いをよ  
り広範に作り出すために全力を  
尽くさなければならぬ。なに  
よりも沖縄闘争は二〇〇〇年前  
半期の最重要課題である。

大失業と戦争の時代。それは  
労働者が急速に団結を回復して  
いく時代でもある。二〇〇〇年  
の攻防に勝利し、二十一世紀に  
むけた動労千葉の新たな大躍進  
を実現しよう。

訂正  
日刊五〇七六号「銚子支部の  
乗務員分科役員に「事務長・  
永井誠」を追加して下さい。